

筑波大学山岳科学センター教員公募 森林の分子生態学分野准教授または助教

公募概要

筑波大学山岳科学センターでは、森林の分子生態学分野の教育と研究を強化するために、准教授または助教を1名募集します。採用者には、山岳域（広い意味での山）における森林の生物相を対象とした魅力的な分子生態学研究を、国際共同研究なども含めて精力的に展開して頂く予定です。また、生命環境学群生物資源学類（学士課程）、生命環境科学研究科山岳科学学位プログラム（修士課程）に加え、生物圏資源科学専攻（博士後期課程）の教育を担当するほか、山岳科学センター及び担当教育組織の運営にも携わっていただきます。

山岳科学センターは、平成29年度4月に設置された新しい教育研究センターです。山と森林の自然環境と人間の営みの関係を地球圏、生物圏、人間圏の観点から総合的に探求する学問分野としての「山岳科学」を樹立し、日本と世界の山岳科学研究を先導するとともに、産官学連携により、山岳・山間地域の環境保全、防減災そして経済活性化を実現し、安心安全で元気な地域社会創生に貢献することをミッションとしています。センターには、生物科学、森林科学、環境科学、地球科学分野の教員が所属しており、これら諸分野の教員たちとの活発なコミュニケーションを基礎とした分野横断的な共同研究なども推奨されています。また、菅平高原実験所、八ヶ岳演習林、井川演習林、筑波実験林という4つのフィールドステーションがあり、これらを活用した魅力的な調査研究が多数実施されているほか、教育関係共同利用拠点として、多くの公開実習の提供や実習の受入などフィールド教育活動も活発に展開しています。

募集人員：准教授または助教 1名（常勤、助教の場合はテニュアトラック制適用）

所属：筑波大学生命環境系（山岳科学センター）

URL：筑波大学：<http://www.tsukuba.ac.jp>

山岳科学センター：<http://www.msc.tsukuba.ac.jp>

専門分野：分子生態学

職務

- 山岳域（広い意味での山）における生物相を対象とした魅力的な分子生態学研究を、国際共同研究なども含めて精力的に展開。
- 生命環境学群生物資源学類（学士課程）、生命環境科学研究科山岳科学学位プログラム（修士課程）、及び生物圏資源科学専攻（博士後期課程）における教育を担当。担当授業科目は、森林育成学、森林科学セミナー、山岳科学研究等
- 山岳科学センター及び担当教育組織の運営業務。

勤務地：長野県上田市菅平高原 1278-294（筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所）、長野県南佐久郡南牧村野辺山 462-4（筑波大学山岳科学センター八ヶ岳演習林）、茨城県つくば市天王台 1-1-1（筑波大学筑波キャンパス）のいずれか。

着任時期：平成30年10月1日以降の早い時期

任期：准教授の場合：任期なし

助教の場合：5年。テニュアトラック制を適用しますので、着任時から5年以内の所定の審査に合格すると任期のない職に移行します。

待遇：月給制または年俸制。ただし助教の場合は年俸制に限る。年俸額は本学の規定により決定。通勤手当あり。文部科学省共済組合加入。

応募資格：

- ・ 着任時に博士の学位を有すること
- ・ 当該分野で国際水準の研究・論文執筆能力があること
- ・ 英語での講義・実習等の授業を行う能力があること
- ・ センター及び担当教育組織の他の教員と円滑にコミュニケーションをとりながら、教育研究と運営を行う能力を有すること
- ・ 上記職務内容に対する意欲を有すること

応募方法：

応募書類

- ・ 履歴書（写真付。連絡先・電子メールアドレスを明記。） 1通
- ・ 研究業績目録（査読付雑誌原著論文、査読付雑誌総説、著書、その他に分類すること） 1通。
- ・ 主要論文5編以内のPDF（郵送の場合は別刷、コピー可）各1部
- ・ これまでに行なってきた研究の概要（1500字以内）
- ・ 今後の研究に対する抱負と研究計画（1000字以内）
- ・ 今後の教育への抱負（1000字以内）
- ・ 外部資金の獲得状況 1通
- ・ 応募者について意見を求められる研究者2名の氏名・連絡先

応募書類提出方法

全ての応募書類を原則として1つのPDFファイルにして、件名を「山岳科学センター教員応募」とした電子メールに添付し、次の宛先に送付してください。もしも郵送で応募する必要がある場合は、上記締め切り必着で送って下さい（応募書類は返却いたしません）。ご不明の点があれば遠慮なくお問い合わせください。

応募書類提出先

津村 義彦
筑波大学生命環境系
〒305-8572つくば市天王台1-1-1
TEL:029-853-4629 FAX: 029-853-4629
tsumura.yoshihiko.ke@u.tsukuba.ac.jp

提出期限：2018年6月15日

選考：

公募締切後、書類選考を経て面接候補者を選びます。面接では、これまでの研究概要、今後の研究教育に関する抱負、および具体的な研究計画等について、計20～30分程度のプレゼンテーションをしていただきます。面接の後、最終候補者を決定します。なお、面接のための旅費については、応募者の負担となります。応募書類は原則返却しません。結果は最終候補者が決定された後に応募書類の電子メールアドレスにお知らせします。

問合せ先：応募書類提出先に同じ

備考：本公募は、本学のダイバーシティ基本計画 (https://diversity.tsukuba.ac.jp/?page_id=1623) に基づいて実施しています。